

## 2. 現況調査

### (1) 調査方法

当初計画ならびに施設台帳をもとに、市民の森地内施設の更新状況や経年変化を確認しました。

### (2) 健全度総合評価

調査で得られた情報をもとに施設の劣化や損傷の状況、安全性などを確認し、総合的な判定を「A・B・C・D」の四段階で評価を行いました。評価基準は以下の通りです。

表 3-1 健全度総合評価基準

ランク	評価基準
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に健全である。</li> <li>・緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの。</li> </ul>
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。</li> <li>・緊急の補修の必要はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの。</li> </ul>
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に劣化が進行している。</li> <li>・現時点では、重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修、もしくは更新が必要なもの。</li> </ul>
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に顕著な劣化である。</li> <li>・重大な事故につながる恐れがあり、利用禁止あるいは、緊急な補修、もしくは更新が必要なもの。</li> </ul>

### (3) 緊急度判定、改修・更新の必要性の有無

以下のフロー図の通り、健全度判定等をもとに緊急度の順位を「高・中・低」の三段階で判定し、改修・更新の必要性の有無を決定しました。

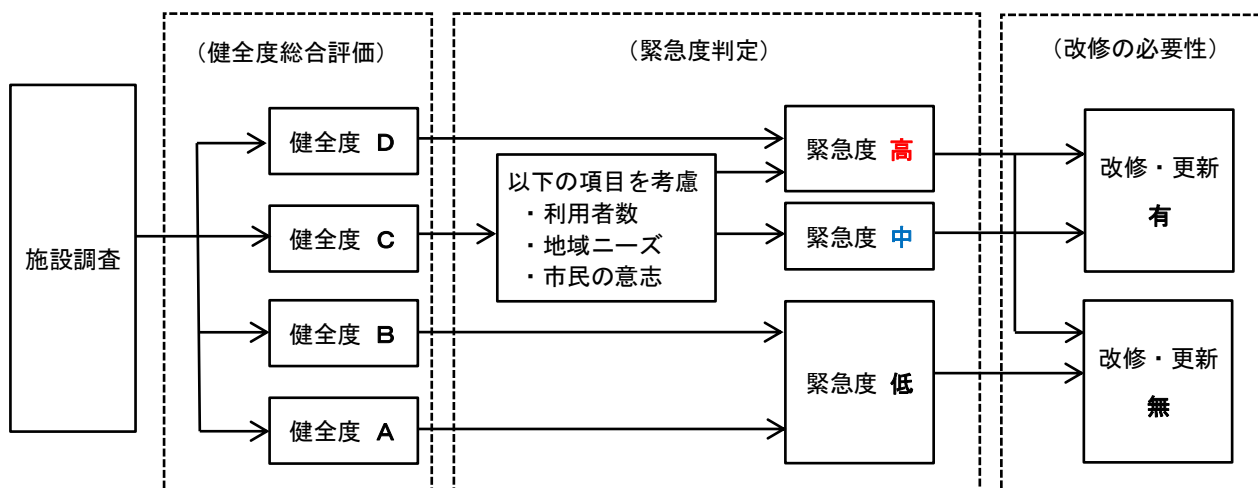


図 3-1 判定フロー

#### (4) 施設状況

施設状況一覧表と施設配置図を次項に示します。

表 3-2 施設状況一覧表 (1. サイン類)

施設名	記号	番号	主要材質	健全度 総合評価	改修・更新 の必要性	緊急度	当初計画からの状況変化	備考
●誘導サイン	YS	1	木	D	有	高	劣化が進行し、倒壊の恐れ	「武藤資頼・資能の墓」
		2	金属・FRP	C	有	高	(当初計画に含まれず)	「観世音寺」「大野城跡」
		3	擬木	C	有	高	劣化が進行	「磨崖石塔群・推定金光寺跡」
		4	擬木	C	有	高	劣化が進行	「磨崖石塔群・推定金光寺跡」
		5	擬木	C	無	高	劣化が進行	「どんぐりの森」
		6	木	D	有	高	倒壊	「春の森」
		7	擬木	C	有	高	劣化が進行	「岩屋城跡・高橋紹運の墓」
		8	擬木	C	有	高	劣化が進行	「九州自然歩道・展望の森」
		9	擬木	C	無	高	劣化が進行	「どんぐりの森」
		10	擬木	C	有	高	劣化が進行	「春の森」
		11	擬木	C	無	高	劣化が進行	「どんぐりの森」
		12	木	D	無	高	劣化が進行し、倒壊の恐れ	「どんぐりの森」
		13	木	D	有	高	劣化が進行し、倒壊の恐れ	「秋の森」
		14	木	D	有	高	倒壊	「秋の森」
		15	木	C	無	高	劣化が進行	「秋の森」
		16	木	C	有	高	劣化が進行	「休憩広場」
				17	—	—	—	—
●位置サイン	IS	1	木	C	有	高	劣化が進行	「休憩広場」
●案内サイン	AS	1	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(中) R4年度支障木伐採
		2	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(中)
		3	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(小)
		4	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(大)
		5	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(小)
		6	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(小)
		7	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(小)
		8	石・アルミ	A	無	低	表示板面改修済み	(大)
●解説サイン	KS	1	アルミ	A	無	低	更新済み	「武藤資頼・資能 供養塔」
●立看板	TK	1	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
		2	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
		3	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
		4	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
		5	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
		6	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
		7	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
		8	アルミ	A	無	低	新設	散策案内
●入口サイン	ES	1	—	—	—	高	—	要望有り「南側入口」
		2	—	—	—	高	—	要望有り「秋の森入口」
		3	—	—	—	高	—	要望有り「春の森入口」
●制札サイン	SS	1	—	—	—	高	—	要望有り「南側入口」
		2	—	—	—	高	—	要望有り「秋の森入口」
		3	—	—	—	高	—	要望有り「春の森入口」



表 3-3 施設状況一覧表 (2. 休憩施設)

施設名	記号	番号	主要材質	健全度 総合評価	改修・更新 の必要性	緊急度	当初計画からの状況変化	備 考
●サークルベンチ	SB	1	木・コンクリート	C	有	中	座板を改修したが、劣化が進行	
●ベンチ	BT	1	木・石	C	有	中	座板の劣化が進行	
		2	木・石	C	有	中	座板の劣化が進行	
		3	木・石	C	有	中	座板の劣化が進行	
		4	木・石	C	有	中	座板の劣化が進行	
		5	木・コンクリート	C	無	中	劣化が進行	
		6	木・コンクリート	C	無	中	劣化が進行	
		7	木・コンクリート	C	無	中	座板を改修したが、劣化が進行	
		8	木・コンクリート	C	無	中	座板を改修したが、劣化が進行	
		9	木・石	C	有	中	劣化が進行	
		10	木・石	C	有	中	劣化が進行	
		11	木・石	C	有	中	劣化が進行	
		12	合成木材・石	B	無	低	座板を改修済み	
		13	木・石	B	無	低	部分的に劣化有り	
		14	木・石	B	無	低	部分的に劣化有り	
		15	合成木材・石	B	無	低	座板を改修済み	
		16	木・石	C	有	中	劣化が進行	
●縁台	ED	1	石	A	無	低	変化無し	
		2	石	A	無	低	変化無し	
		3	木・コンクリート	D	無	(高)	座板が破損	R4年度撤去
		4	木・コンクリート	D	無	(高)	座板が破損	R4年度撤去
		5	木・コンクリート	D	無	(高)	座板が破損	R4年度撤去
		6	—	—	—	高	—	あずまやAY-5箇所到新設
●野外卓	YT	1	木	C	無	中	劣化が進行	
		2	木	C	有	中	劣化が進行	
		3	木	C	無	中	劣化が進行	
		4	木	C	有	中	劣化が進行	
		5	木	C	有	中	劣化が進行	
		6	木	C	無	中	劣化が進行	
		7	木	C	無	中	劣化が進行	
●あずまや	AY	1	木	C	有	中	部分的に劣化有り	
		2	木	C	有	高	部分的に劣化有り	炊事棟
		3	木	C	有	高	部分的に劣化有り	かまど棟
		4	木	C	有	高	部分的に劣化有り	展望台
		5	木	D	有	高	劣化が進行し、倒壊の恐れ	R4年度撤去
		6	木	C	有	中	部分的に劣化有り	
●パーゴラ	PG	1	木	D	有	高	劣化が進行	
●観察用ルーベ	KR	1	木	A	無	低	新設	
		2	木	B	無	低	新設 レンズ部破損	
		3	木	A	無	低	新設	

施設配置図 (2. 休憩施設)

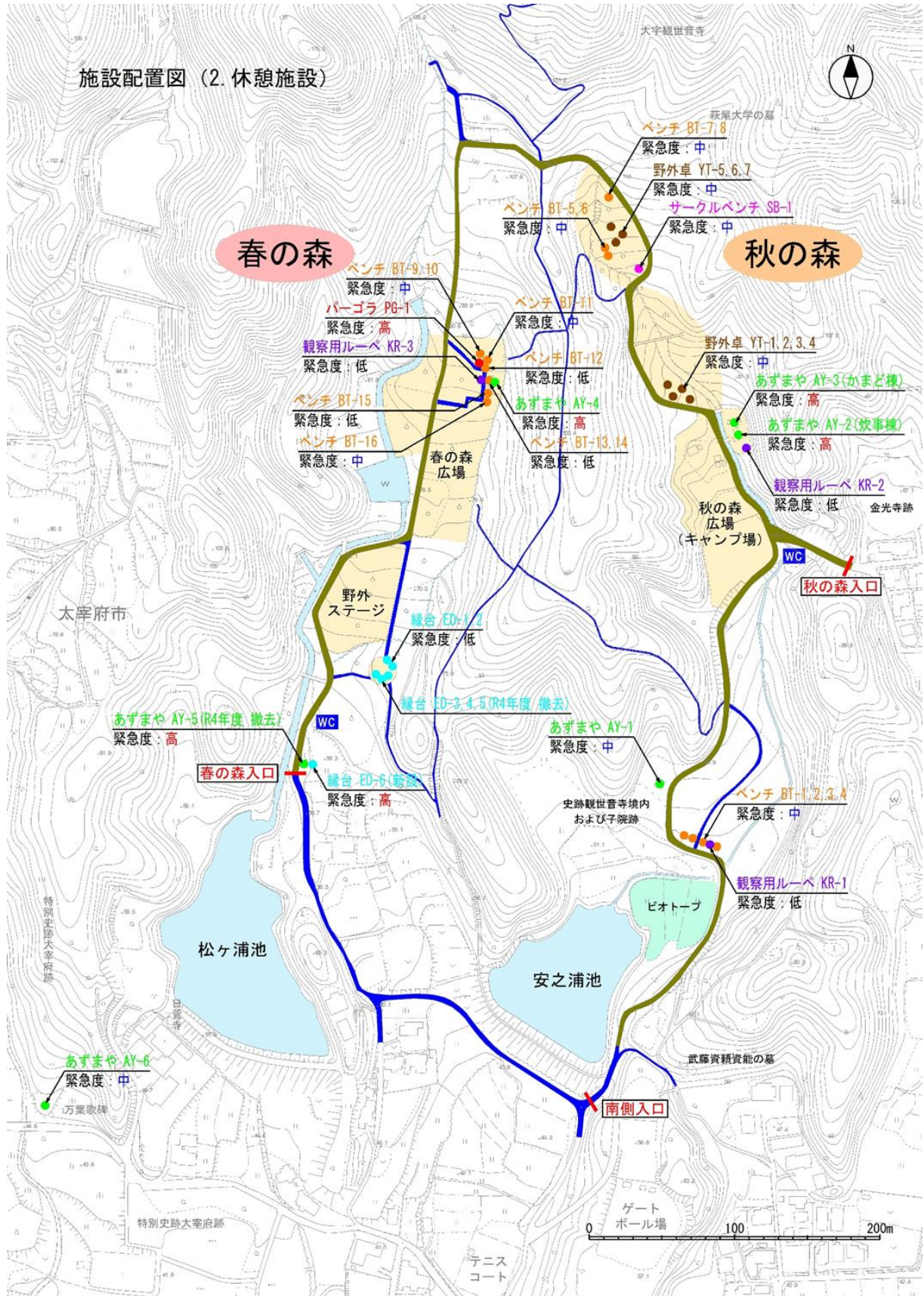


表 3-4 施設状況一覧表 (3. 管理施設)

施設名	記号	番号	主要材質	健全度 総合評価	改修・更新 の必要性	緊急度	当初計画からの状況変化	備 考
● 便所	BJ	1	木・コンクリート	C	有	高	部分的に劣化有り	
		2	木・コンクリート	B	無	低	変化無し	
● 柵	SK	1	スチール	A	無	低	更新済み	
		2	鉄	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		3	擬木	A	無	低	(当初計画に含まれず)	
		4	鉄	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		5	擬木	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		6	鉄	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		7	鉄	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		8	擬木	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
● 車止め	KM	1	木・金属	B	有	高	更新済みだが、入口に相應しくない	要望有り「南側入口」
		2	ステンレス	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		3	スチール・擬木	D	無	中	(当初計画に含まれず)	
		4	ステンレス	B	有	高	(当初計画に含まれず)	要望有り「秋の森入口」
		5	金属	C	有	高	劣化が進行	要望有り「春の森入口」
● 土壌浸食	DS	1	—	D	有	中	表土浸食が進行	
		2	—	D	有	中	表土浸食が進行	
		3	—	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
● 護岸	GG	1	石	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		2	石	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		3	石	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
		4	石	B	無	低	(当初計画に含まれず)	
● 排水設備	HS	1	波状管	C	有	中	(当初計画に含まれず)	
		2	—	C	有	高	(当初計画に含まれず)	要排水対策

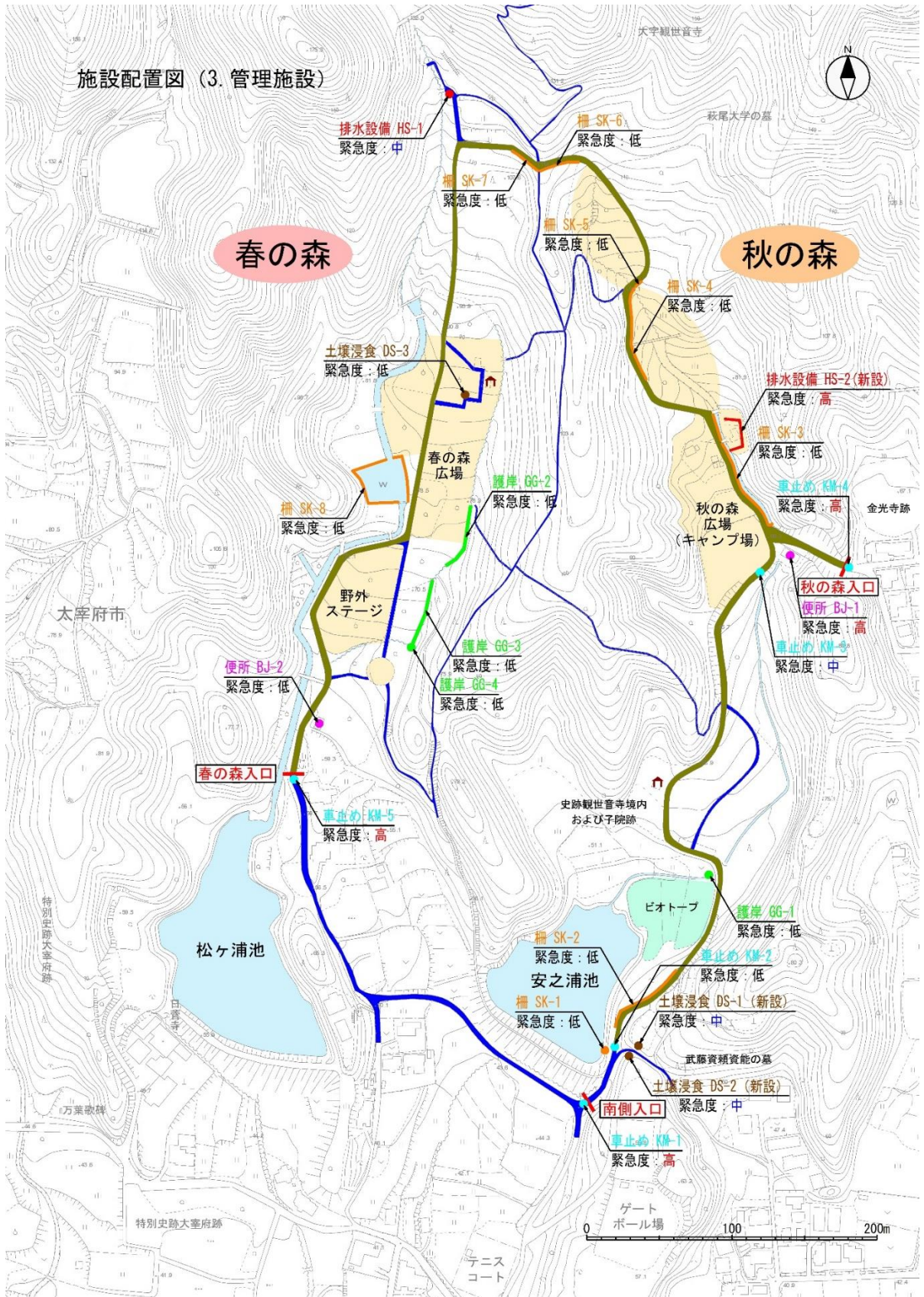




表 3-5 施設状況一覧表 (4. 園路等)

施設名	記号	番号	主要材質	健全度 総合評価	改修・更新 の必要性	緊急度	当初計画からの状況変化	備 考
●土舗装	TH	1	ソイルセメント	C	有	(高)	更新済み	R4年度実施済み
		2	ソイルセメント	C	有	高	劣化が進行	
		3	ソイルセメント	C	有	中	劣化が進行	
		4	土	C	有	中	(当初計画に含まれず)	あずまやアプローチ
		5	ソイルセメント	A	無	低	更新済み	R4年度実施済み
		6	ソイルセメント	D	有	高	劣化が進行	
		7	ソイルセメント	C	有	高	劣化が進行	
		8	ソイルセメント	D	有	高	更新済み	R4年度実施済み
●コンクリート舗装	CH	1	コンクリート	C	有	中	(当初計画に含まれず)	溝部分
		2	コンクリート	C	有	中	(当初計画に含まれず)	
●入口舗装	EH	1	砂利	C	有	高	(当初計画に含まれず)	要望有り「南側入口」
		2	アスファルト	C	有	高	(当初計画に含まれず)	要望有り「秋の森入口」
		3	ソイルセメント	C	有	高	(当初計画に含まれず)	要望有り「春の森入口」
●階段	KD	1	擬木	A	無	低	変化なし	
		2	木	D	有	中	劣化が進行	
		3	木	D	無	低	階段周辺土砂が流出	
		4	木	D	無	低	土砂に埋没	
●木橋	MH	1	擬木	A	無	低	更新済み	
		2	木・スチール	C	有	中	劣化が進行	
		3	木	D	無	高	劣化が進行	
		4	擬木	B	無	低	変化なし	
		5	木	D	有	高	劣化が進行し、倒壊の恐れ	危険
		6	木	C	有	中	劣化が進行	
		7	擬木	A	無	低	更新済み	
		8	木	D	無	高	補修済みだが、劣化が進行	危険
		9	コンクリート・擬木	B	無	低	手すり部分に劣化有り	
		10	擬木	A	無	低	更新済み	
		11	木	D	無	(高)	劣化が進行し、倒壊の恐れ	R4年度撤去
		12	木	D	無	(高)	劣化が進行し、倒壊の恐れ	R4年度撤去
		13	木	D	無	(高)	劣化が進行し、倒壊の恐れ	R4年度撤去

